

平成26年国立市議会第3回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第3回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

8月20日未明に広島市で発生した大規模な土砂災害によりお亡くなりになられた方々に対し、心より哀悼の意をあらわすとともに、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

さて、平和に対する取り組みについてですが、8月4日から8月6日までの日程で、小学校6年生16名を広島に派遣し、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを学ぶ「子ども広島派遣平和事業」を実施し、8月24日には派遣生による報告会を、多数の保護者、市民、議員の方にもご参加いただき開催いたしました。

また、8月4日から22日までの期間には「ふつうの日になったのか原爆の日」展を開催し、市内の小・中学生などから寄せられた平和のコトバ490作品のうち45点を公民館などで展示いたしました。

8月9日には、5月に国立第七小学校で実施した原爆被爆体験の講演会に引き続き、国立原爆被爆者の会「くにたち桜会」の方が自身の体験を伝える「戦争体験を聞く集い」と「平和ミニコンサート」を公民館で開催し、多くの方にご来場いただきました。

今後も市民が平和について考える機会を積極的に設けるとともに、戦争を知らない世代が増える中で、市民との対話を通して、戦争の悲惨さや平和の大切さを伝えていくため、更なる取り組みを進めてまいります。

次に、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金についてですが、7月11日から、両給付金の対象と想定される方に対し申請書を順次送付し、庁舎1階東側の臨時事務室で申請の受け付けと支給事務を開始いたしました。8月末日現在で約7,900件の申請を受理しております。

今後は、申請漏れがないよう呼び掛けを十分に行い、1月14日までこの窓口で申請を受け付け、年度内に支給を完了する予定です。

それでは、6月定例会以降の行政執行の主なものについてご

報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

オンブズマン制度創設に向けた取り組みについてですが、市民の権利利益の保護を図るオンブズマン制度を創設するため、課長職による庁内検討会を立ち上げ、市民にとって最適な制度となるよう検討を開始いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、大学との連携についてですが、7月14日に学校法人国立音楽大学と包括連携協定を締結いたしました。

今後は、大学と市が更なる密接な協力と連携を行い、地域の課題に迅速かつ適切に対応し、地域の発展と人材育成を図ってまいります。

次に、古本による寄附についてですが、株式会社バリューブックスと提携し、古本の買い取り代金を旧国立駅舎の再築のための寄附とする「赤い三角屋根プロジェクト古本募金」を6月16日より開始いたしました。7月末日現在、251名の方から

約2万6,000冊、金額にして約38万円のご寄附をいただいております。

次に、公会計制度改革についてですが、平成25年（2013年）8月、庁内に地方公会計制度改革推進本部を立ち上げ、研究を重ねてまいりましたが、この度、地方公会計制度改革に対する市の方向性について報告書にまとめました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、富士見台地域のまちづくりについてですが、都営矢川北アパートの建替えに伴い、創出用地の具体的活用方を検討するにあたり、地域にお住いの方からお話を伺っているところです。これまでに団地周辺の自治会、メルカード商店会、矢川保育園の保護者、東京女子体育大学などからお話を伺いました。

また、富士見台地域の全体構想を検討するため、国立富士見台団地自治会からお話を伺いました。

次に、歳入確保の取り組みについてですが、平成25年度（2013年度）決算における市税及び国民健康保険税の収納率に

において、現年課税分、滞納繰越分、合算の6部門全てにおいて多摩26市中第1位となりました。これは、議会のご支援はもとより、納税者の皆様が納期内・自主納税にご協力いただいた結果であり、深く感謝申し上げます。今後も、税負担の公平性の観点から、収納率の更なる向上に努めてまいります。

次に、行政管理部関係です。

延長開庁についてですが、市民サービスの向上を目指し、6月4日から毎週水曜日の夜8時まで、一部窓口の延長を行っておりますが、これまでに13日実施し、合計209件のご利用をいただいております。

現在、来庁者の方に加えて、市ホームページ上においてもアンケートを実施しておりますので、その結果を踏まえ、今後の延長開庁の在り方について検討してまいります。

次に、損害賠償履行請求控訴事件（住民訴訟）についてですが、東京地方裁判所で5月16日に言い渡された判決について、5月26日に原告から控訴が提起されました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、損害賠償請求事件についてですが、市が消防法違反を継続した違法行為により精神的苦痛を受けたとして、慰謝料の支払いを求める損害賠償請求事件が、6月27日に提起されました。

また、職員の不法行為により精神的苦痛を受けたとして、慰謝料の支払いを求める損害賠償請求事件が、8月18日に提起されました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会にご報告させていただきます。

次に、損害賠償請求事件の取下げについてですが、平成25年（2013年）10月4日に提起された、市が管理する道路の工事中に発生した自転車事故に関する損害賠償請求事件は、原告の訴えの取下げに市が同意したことにより、7月2日に終了いたしました。

次に、総合防災訓練についてですが、8月31日に谷保第三公園において、6年ぶりに関係機関を集約した大規模な訓練を実施いたしました。当日は、多くの市民にご参加いただき、様々な訓練を体験していただきました。消防団、自主防災組織、自

治会など多くの関係団体にご協力をいただき、訓練が実施できましたことに対し、深く感謝申し上げます。

また、議員の皆様におかれましては、本定例会前の大変お忙しい中ご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

次に、災害協定の締結についてですが、8月1日付けで株式会社小池商店と「災害時における緊急輸送業務等に関する協定」を締結いたしました。この協定により、災害時に物資集積所から避難所への救援物資等の配送を円滑に実施できるようになります。

次に、健康福祉部関係です。

高次脳機能しょうがい者支援促進事業についてですが、国立市障害者センター内のスペースを利用して、高次脳機能しょうがいの方に対し、作業療法等のリハビリテーションの提供と当事者間が情報交換できるサロンを7月23日に開設いたしました。

今後も、本事業を通して、高次脳機能しょうがいの方の地域生活を支援する体制づくりを進めてまいります。

次に、富士見台団地での福祉相談の実施についてですが、

富士見台団地自治会と連携し、職員が団地集会所に出向いて相談を受ける事業を開始いたしました。8月19日に第1回を開催し、今後は月1回程度開催してまいります。

次に、子ども家庭部関係です。

保育審議会についてですが、平成27年度（2015年度）からの子ども子育て新制度の開始に伴い、市内の幼稚園、保育園、認定こども園等の保育料を決定するため、7月16日に保育審議会に対し、保育料に関する諮問をいたしました。

10月を目途に答申をいただき、平成26年第4回定例会に保育費用徴収条例の改正案を提出する予定です。

次に、生活環境部関係です。

消費者被害防止の取り組みについてですが、悪質商法や詐欺による消費者被害を未然に防ぐため、自治会や老人会などを対象に、短時間でポイントを絞った「悪質商法防止ミニ講座」を新たに開始し、これまでに20回以上開催いたしました。

今後も積極的に講座を展開し、消費者被害の防止に取り組んでまいります。

次に、市民トイレについてですが、富士見台団地自治会からの要望を受け、富士見台名店街のアーケード内店舗にご協力をいただいたほか、谷保駅北口の線路沿いの事業所にもご協力をいただき、いずれも8月1日より市民トイレとして使用が可能となりました。

次に、「城山さとのいえ」についてですが、農業体験と農業の情報発信の拠点として、12月の完成を目指し、6月5日に建設工事に着手いたしました。

なお、本定例会に関連する条例案を提案させていただいておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、都市農業推進のための取り組みについてですが、昨年度に引き続き市内農家の水田をお借りして、農業委員会の指導のもと、6月9日に市立小学校8校の5年生による田植えを実施いたしました。6月29日には、市内農家4軒のご協力のもと、親子25組57名が参加して野菜収穫体験ハイクを実施いたしました。

また、7月21日には、農家の方と公募の市民ボランティアによる府中用水の水草刈りを実施し、農家の方から府中用水や水田について説明をいただき、国立の農業をPRいたしました。

次に、都市整備部関係です。

さくら通り改修事業についてですが、7月8日に、くにたち市民総合体育館の会議室において、植栽計画見直しの説明会を開催し、52名の方が参加されました。

今後も、事業の周知を丁寧に行い、さくら通りの2車線化を進めてまいります。

次に、立川単独処理区の北多摩二号流域下水道編入についてですが、編入に伴う過年度分の流域下水道建設負担金等の清算について、立川市、国分寺市と協議を重ねてまいりましたが、この度、清算の項目や方法について協議が整うとともに、7月31日付けで負担金の構成比を変更する協定を締結いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、自転車安全運転教室についてですが、5月から7月にかけて、小学校全8校の3・4年生を対象に自転車安全運転教室を開催し、593名の児童に講習受講証を交付いたしました。立川警察署や立川・国立地区交通安全協会をはじめ、ご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

次に、まちづくり推進本部関係です。

国立駅周辺整備についてですが、7月13日に国立駅南北通路北側で、国立駅周辺整備計画（案）について駅前報告会を開催いたしました。報告会には延べ1,100名以上の方が来場され、ご意見等をいただきました。

次に、南部地域整備基本計画についてですが、市内5カ所で実施した市民説明会での意見を踏まえ、南部地域整備基本計画を策定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、教育委員会関係です。

教育委員会活動点検・評価報告書についてですが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、平成25年度（2013年度）の主要な施策や事務事業の取り組みについて点検評価を行い、報告書を作成いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、生涯学習施設の耐震化についてですが、耐震工事の開始に伴い、くにたち中央図書館は7月1日より、くにたち市民総合体育館及びくにたち市民芸術小ホールは8月1日より休館しております。

休館中は、市民の皆様にご不便をおかけいたしますが、耐震工事へのご理解を賜りますようお願い申し上げます。

次に、ブックスタート事業についてですが、保健センターでの3・4か月児健診の終了後に、図書館職員とボランティアスタッフが絵本の読み聞かせを行い、絵本を贈呈するブックスタート事業を8月から開始いたしました。

終わりに、本定例会には、平成26年度国立市一般会計補正予算案等12議案、人事案件1件、報告事項1件を提出させていただいております。また、健全化判断比率についての報告事項1件、平成25年度国立市一般会計及び各特別会計の決算認定5件につきましては、準備が整いし追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成26年(2014年)9月1日

国立市長 佐藤 一夫